



市民の皆さんへ【大井健太郎 DF/3】



©JUBILO IWATA

磐田市の皆さん、今年も最後まで熱いご声援をいただきありがとうございました。

シーズン序盤から苦しい戦いが続き、応援してくださる方々には悔しい思いをさせてきました。そんな中でも、あれだけスタジアム中のサポーターから大きな声援をいただける自分たちは本当に恵まれたチームだと思いますし、そのサポーターの声に報いる形を見せなければいけないと感じていました。

来シーズンは今年の課題や悔しさを忘れず、いつも支えてくださる皆さんへの感謝を込めて、1試合1試合を大切に戦っていきたいと思います。

2020シーズンもジュビロ磐田へのご声援、どうぞよろしくお願ひします。

※コメントは11月25日時点



開幕直前にフランス遠征を実施

ボンジュール！フッカーの江口晃平です。1月からのトップリーグに備え、11月に2週間のフランス遠征を実施しました。遠征の目的は1月の寒さに一足早く慣れること、フランスの激しいラグビーに対応することでした。



▲スクラム中央が江口選手

スペイン国境近くのルションという小さな町で、雪が降る中、遠征は始まりました。現地では4試合行い、どの試合もぶつかり合いの激しい試合でした。

1月12日(土)の開幕戦はヤマハスタジアムでトヨタ自動車と対戦します。フランス仕込みの激しいプレーをぜひ、スタジアムで観戦してください。



田村コーチがサンウルブズへ

ヤマハ発動機ジュビロでスクラムコーチを務める田村義和コーチが、世界最高峰リーグ、スーパーラグビーに日本から参戦する「サンウルブズ」のスクラムコーチに就任しました。ワールドカップで優勝した南アフリカのチームや、オールブラックスで有名なニュージーランドのチームと戦う、ハードなリーグで、2月に開幕します。

田村コーチは「世界トップレベルの大会にコーチとして参加することができ、大変光栄です。ヤマハでの経験を活かして、サンウルブズの勝利に貢献したいと思います」と話しました。

Iwata Sports Topics

世界トランポリン競技選手権大会 米国代表が磐田で合宿

11月末に東京で開催された第34回世界トランポリン競技選手権大会に向けた米国代表の事前合宿が、21日(木)から3日間、総合体育館で開催されました。

会場には世界選手権の会場と同じレイアウトでトランポリンなどを設置。選手やスタッフからは「素晴らしい環境で大変満足した練習ができました」と声が聞かれました。期間中は練習が一般公開されたほか、大藤小学校5年生との交流授業が実施され多くの市民の関心を集めました。

☎スポーツ戦略室 ☎0538-37-2116 FAX0538-37-5034

スポトピ



▲シンクロ競技の練習に取り組む米国代表の選手たち

